

(様式第1号)

自己評価及び外部評価結果票

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4190200354		
法人名	株式会社 エフォットケア		
事業所名	グループホーム風		
所在地	佐賀県唐津市呼子町殿ノ浦92番地1		
自己評価作成日	平成28年10月20日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.kaigokensaku.jp/41/index.php?action_kouhyou_pref_topijgyosvo_index=true
-------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会		
所在地	佐賀県佐賀市鬼丸町7番18号		
訪問調査日	平成28年11月9日	外部評価確定日	平成29年1月16日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<p>入居者様の個性を尊重し生活している。</p>

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

<p>唐津市の名護屋城跡や呼子に近く、周囲を田畑に囲まれた静かな自然環境の中、小規模多機能事業所に隣接して建つグループホームである。家庭的な環境での支援を目指して開設して5年目、管理者と職員はグループホームに対する理解や利用者の不穏の減少につながる対応について、落ち着いて話し合えるようになってきた。人生の先輩である利用者に尊敬の念を持ち、毎日の生活がいつまでも楽しく維持できるように「目配り・気配り・緊張感」を持って利用者の思いを大切にされた支援を心がけている。今年介護理念を基に、「元気に明るくあいさつする・笑顔で接する・利用者目線で正面から向き合う・利用者の言葉や行動を受け入れる・言葉づかいに気をつける」というグループホームの理念「利用者に対するケアのルール」を作成しており、「大声を出さない・否定をしない・無視しない」という利用者に寄り添った支援に努めている。</p>

自己評価および外部評価結果

自己	外部	項目	自己評価 (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	利用者様優先を常に考え介護理念を目に付く所へ掲示し、朝礼の際唱和し意識を高めている。	「人生の先輩である利用者に尊敬の念を持ち、毎日の生活がいつまでも楽しく維持できるように、目配り気配り緊張感を持って支援する」という介護理念を基に、事業所の理念「利用者に対するケアのルール」を作っている。管理者と職員は、日常の生活を通して理念に沿った支援に努めている。	
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	地域の行事等の把握ができていない。施設の方に出向いてもらう事に対しては積極的に声かけ等している。	自治会に入会しているが、回覧板は回ってこない。地域行事予定を把握できるよう、回覧板を回していただくようお願いしている。近隣住民とは、散歩や買い物を通して挨拶する関係ができています。畑で収穫した野菜をいただくこともある。利用者の行方が分からなくなった場合に、捜索に協力していただける近隣住民の名簿も作成されている。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	不十分だと思う。 何かあった時のために地域の方に声掛けし連絡網などを作成している。		
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	2ヶ月に1度施設で行った事、ヒヤリハット等の報告を細かく伝えるようにしている。風日より等にて施設での過ごし方等伝えている。	運営推進会議は、区長や行政職員、消防団員、民生委員などのメンバーで2か月に1度開催されている。会議は、利用者やホームを知ってもらうことに重点を置いた情報提供がなされており、活発な情報交換の場となっている。会議で出された意見や提案は検討して、運営に活かしている。	
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	取り組んでいるか分からないことがあれば他事業所、市町村担当者に聞きながら取り組んでいる。	行政職員が運営推進会議の委員であることから、日頃から協力関係を築いている。毎月入居待ち人数や空き状況などを報告し、利用情報の共有を図っている。	

自己	外部	項目	自己評価 (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	施錠はしていないがブザーを設置しました。職員の出入りの際は声かけをしている。日中玄関の施錠はしていない。	利用者の行動を妨げない支援を理念としており、利用者の行動を受け入れ、否定しない支援に努めている。玄関は施錠しておらず、利用者は自由に行動できる。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	虐待の勉強会に常に数人参加し、意識を高めている。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	研修等に参加している。 現在利用者なし。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	説明を行い納得された上で契約を行っている。		
10	(6)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	毎月の利用料をあえて届けてもらい、その折に家族様の意見を聞いたりして実践している。	家族と直接会って話すことが重要だとの考えから、利用料金は持参を原則としている。振込の家族にも月1回は必ず電話をし、情報交換をしている。利用者に変化があった時にはどんな小さなことでもすぐに伝え、情報の共有を図っている。出された意見や要望はすぐに職員に伝えて検討し、できるものは速やかに対応するように努めている。	

自己	外部	項目	自己評価 (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	(7)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	月1回の全体会議、グループホームだけのミーティングを行っている。	管理者と職員は普段からよく話し、何でも言える関係ができています。毎月、グループホーム会議や全体会議が開かれ、職員の意見や提案を聞く機会が設けられている。出された意見や要望は会議に諮り、夜勤帯の勤務時間変更など運営に活かせるように検討がなされています。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	職員の勤務状況頑張りは日々確認している。職員の意欲を高める為にも働きやすい、働きがいのある環境作りに努めている。		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	社内では1ヶ月に1回勉強会を行っている。社外での研修にも参加する様心掛けている。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	月1回ある同業者の集まりに行き交流している。		
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	務めている。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	ケアマネージャーが本人と面談し困ったことなどについて聞き取り調査を行っている。		

自己	外部	項目	自己評価 (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	ケアマネージャーが本人と面談し困ったことなどについて聞き取り調査を行っている。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	利用者様を介護するという意識は薄く共に生活していると常に思っている。 食事の際の準備、下ごしらえ、洗濯物たたみ等一緒に行っている。		
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	家族とは連携を密にして面会の回数を増やしながら本人を支えているが、家族の協力が無いと難しいとつくづく思う。		
20	(8)	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	馴染みの人には自由に出入りできるようにしている。	アセスメントを行い、利用者情報を詳しく記録している。友人や知人の面会時には、ゆっくり過ごせるように部屋に通したりお茶の接待をしている。友人と一緒に外出したり馴染みの美容室を利用する利用者もいる。管理者は、利用者の希望に沿った対応を検討し、本人が望む支援に努めている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	孤立することなく洗濯物など元気な方がそうでない人を助けている。		
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	関わりはないが家族の方と会うと声かけする様になっている。		

自己	外部	項目	自己評価 (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	(9)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	利用者様の思い希望などの話を本人にことあるごとに聞くようにしている。	職員は、利用者目線で正面から向き合い、言葉や行動を受け入れるように心がけ、意向や希望の把握に努めている。日常生活で普段と違う表情や動きがある時は、寄り添い、思いを汲み取るように努めている。感じ取った意向や要望は職員間で共有し、日々の支援に活かしている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	利用者様との会話や家族から得た情報により把握に努めている。 自宅で使用していた物を使用されている。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	一人一人の心身状態を把握し、その都度対応している。		
26	(10)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	本人や家族の要望を聞きながら話し合いで毎月作成している。	利用者や家族から要望を聞き、具体的な介護計画が立てられており、計画書には援助の方針や援助目標・援助内容が分かりやすく書かれている。毎月モニタリングを実施し、目標・説明・確認方法・目標達成度・サービス実施状況・サービス満足度・今後の対応・ケアプラン変更の必要性など、細かく確認がなされており、現状に即した介護計画となっている。	
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	職員の気づき等を個人記録や申し送り帳に記入しその都度実践介護の見直しを行っている。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	本人や家族の状況を把握し支援やサービスに取り組んでいる。		

自己	外部	項目	自己評価 (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	現在参加されていない方がいる。		
30	(11)	○かかりつけ医の受診診断 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	月2日の往診や緊急時主治医に連絡をとり指示を仰いでいる。	利用者や家族の意向を大切に、事業所の協力医への受診変更の他、利用前からのかかりつけ医の継続受診を支援している。通院は家族の送迎を基本としているが、職員でも対応している。	
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	変化や気づきがある時は看護師に連絡し対応している。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	定期的な面会でドクターやナースに状態を聞き把握している。		
33	(12)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	主治医からの意見を看護師、介護職員と共有し家族の方と話しながらやっている。	契約時に、本人及び家族に重度化や終末期に関する考え方を説明している。重度化するなど、利用者の状態に合わせて家族と話し合う体制ができており、家族と事業所は方針を共有している。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	全体会議での勉強会等で身につけるように訓練している。		

自己	外部	項目	自己評価 (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	(13)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	年2回程度消防の方から来て頂き災害の避難訓練を行い急な災害時に備えている。	年2回消防署員の指導のもと、利用者も参加して消火・通報・避難訓練を実施している。夜間想定訓練は、薄暗くなりかけた夕方6時頃から実施している。職員は全員消火器を使うことができる。今後、消防団員の方々をホームに招き、ホームの内部や利用者の状況を見ていただくことを検討している。	
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	(14)	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	利用者様の状態や人格を尊重しながら支援を行っている。 利用者様に対するルールを決め実践している。	利用者の映像や写真などの肖像権を含む個人情報利用範囲が明確に示された「個人情報利用同意書」があり、契約時に説明をして同意を得ている。職員は利用者を人生の先輩として敬い、正面から向き合い、礼節を持って接することを心がけている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	状況に応じて対応している。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	個々の状態に合わせて出来るだけ支援している。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	入浴時の着替え選びやイベント外出時には、好きな物を着てもらっている。		
40	(15)	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	コミュニケーションの中で嗜好品を聞くなどして出来る限り行っている。 準備や後片付けは一緒に行っている。	昼食は外注しており、ホームで温めて提供している。昼食は利用者だけで食べていて、職員は見守っている。職員は利用者の好き嫌いを把握しており、夕食時の献立に活かしている。	事業所の特性から、利用者と一緒に食事の時間を楽しめる環境づくりが望まれる。一緒に食事を摂れなくても、立って見守るだけでなく、同じテーブルについて話が弾むような雰囲気づくりを期待したい。

自己	外部	項目	自己評価 (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	看護師の指示により行っている。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後行っている。 週に1回の歯科衛生士による指導も行っている。		
43	(16)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	時間を見て声かけ介助を行っている。トイレでの排泄を促している。	利用者一人ひとりに合わせた排泄の自立支援を心がけている。日中は、ほとんどの利用者が自分でトイレに行き、自立されている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	運動や水分を摂ってもらったり、それでも出なかった場合はドクターやナースの指示により服薬している。		
45	(17)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	週2回が基本だが、希望があれば支援している。	入浴は週2回が基本であるが、月曜から金曜日までは毎日でも入浴が可能である。入浴しない時でも個々に応じて適宜下着交換がなされ、清潔を保てるよう配慮されている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	状況に応じて支援している。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	看護師に管理されている。		

自己	外部	項目	自己評価 (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	コミュニケーションの中で嗜好品を聞くなどして出来る限り行っている。 準備や後片付けは一緒に行っている。		
49	(18)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	季節に応じた花見やドライブなどを行っている。時には買い物に出かける。	お弁当やおやつ持参で花見ドライブや公園に行ったり、ミカンちぎり、お菓子や食材の買い物など外出支援がなされている。のどかな環境にあるホームの周りは、散歩したり日光浴をするのに適している。気候の良い時はゆっくり近所を散歩している。	
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	一緒に買い物等行った時にはレジでの精算を本人様にさせていただいたりしている。		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	希望があれば行っている。		
52	(19)	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	共用の場は明るく過ごしやすくなっている。	ホーム内はふんだんに木材が使用され、広く明るく落ち着いた雰囲気となっている。天窓から明るい日が差し込み、居間や廊下は適度に落ち着いた明るさとなっている。不快な臭いが発生しないように心がけ、汚物処理には注意を払っている。次亜塩素酸消毒液などで拭き上げ、殺菌・消毒にも心がけている。1日1回は窓を全開し換気を心がけている。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	可能な限り行っている。		

自己	外部	項目	自己評価 (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	(20)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	自宅で使用されている物を持って来てもらっている。	利用契約時に、自宅で使い慣れた馴染みの品などの持ち込みを勧めている。タンスや洋服掛け、仏壇、テレビ、写真や小物などで、居心地よく過ごせる居室づくりが支援されている。寝具は全て利用者が持参されている。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	ご本人様の居室がわかられるように名前を付いたりしている。		

V. サービスの成果に関する項目(目標指標項目)アウトカム項目))(事業所記入)
 ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項 目		取 り 組 み の 成 果 ↓ 該当するものに○印をつけてください	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の
			2. 利用者の2/3くらいの
			3. 利用者の1/3くらいの
			4. ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある
			2. 数日に1回程度ある
			3. たまにある
			4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目:49)		1. ほぼ全ての利用者が
		○	2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない

項 目		取 り 組 み の 成 果 ↓ 該当するものに○印をつけてください	
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている。 (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と
			2. 家族の2/3くらいと
			3. 家族の1/3くらいと
			4. ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように
			2. 数日に1回程度ある
			3. たまに
			4. ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている
			2. 少しずつ増えている
			3. あまり増えていない
			4. 全くいない
66	職員は、生き活きと働けている。 (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が
			2. 職員の2/3くらいが
			3. 職員の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1. ほぼ全ての家族等が
			2. 家族等の2/3くらいが
			3. 家族等の1/3くらいが
			4. ほとんどいない